

アートをつばさ3 -「草間彌生展」-

今号と次号は、GW特集として、「アートをつばさ」をお届けします。

まず、国立新美術館（東京都港区六本木7-22-2）で開催中の草間彌生展「わが永遠の魂」です。会期は、2月22日（水）～5月22日（月）の4か月間で、私は、3月末に行きました。草間彌生（くさま やよい）さんは、世界を舞台に活躍する前衛芸術家で、たいへん人気のあるアーティストです。1929年3月生まれの88歳ですが、今でも毎日エネルギーに絵を描いていらっしゃるそうです。

その草間彌生さんの作品約130点が一堂に会したこの展示会は、連日大勢の見学者で賑わっています。特に、最初の体育館のように大きな展示空間では、スマホ・携帯なら写真撮影可ということで、皆さん夢中になって写真を撮っていました。おそらく、多くの方がSNSにアップしていることでしょう。私も楽しく撮影しました。

最近、美術館で「写真撮影可」の場所が出てきました。これまでの個人による美術鑑賞の時代から、「いいね！」と思った作品を共有する時代になったようです。このことは、アートを広めるという点で、好ましいことだと感じています。

さて、「アートをつばさ」は、私の話より、アートを鑑賞していただくことが大切です。それでは、草間彌生作品をご堪能ください。私は草間作品を観ると元気になります(^_^)。

